

パsson モデリスタ セレクション

ハイグロスウイングガーニッシュ 取付要領書

型式:5BA-M7#0A 設定:MODA、MODA"G package"

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、ハイグロスウイングガーニッシュの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。


取り付け上の注意事項

取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-K500を本品に添付)

- 重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要 両面テープは、外気温が15以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要 両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kpa(5kgf/cm²以上)

取り付け完了後の点検・注意事項

両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
取り付け完了後、ハイグロスウイングガーニッシュ及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとハイグロスウイングガーニッシュとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

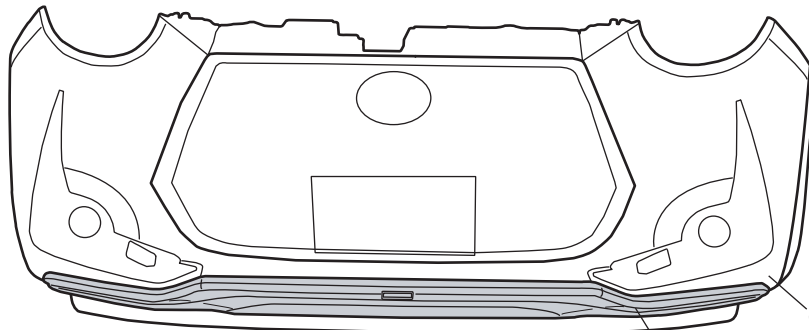
 アドバイス...この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
	ハイグロスウイングガーニッシュ	1
	タッピングスクリュー	3
	グロメット	3
	型紙シート	1
	PACプライマー	1
	取付要領書	1

取付完成図

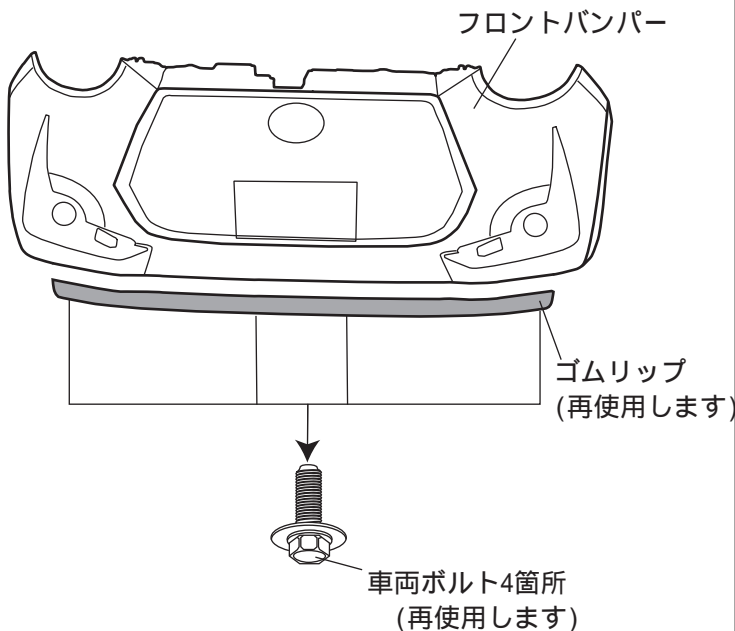


フロントバンパー

ハイグロスウイングガーニッシュ

取付手順

純正部品の取り外し



1. フロントバンパーからゴムリップを止めている車両ボルトを4箇所取り外す。

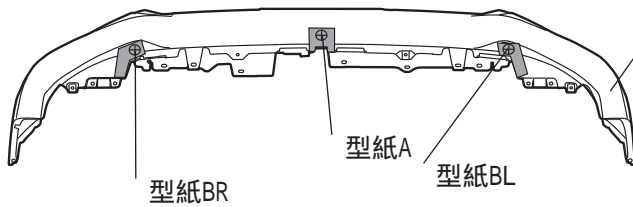
アドバイス

- ・取り外した車両ボルト+ゴムリップは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

取り付け準備

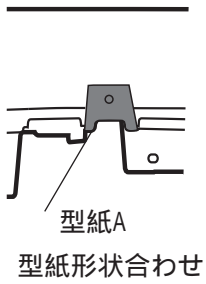
穴位置マーキング

フロントバンパー



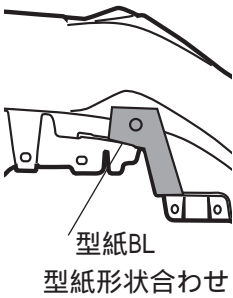
1. フロントバンパー下面部に 型紙をバンパー形状に合わせて貼り付けます。(左図参照)
2. 型紙の穴開け位置をキリ等でマーキングします。(左図参照)

センター下面図示

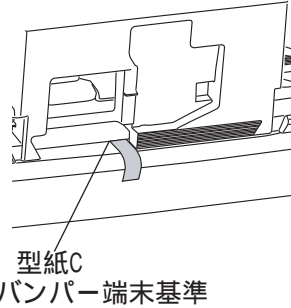


LH下面図示

RHも同様に



車両中央図示

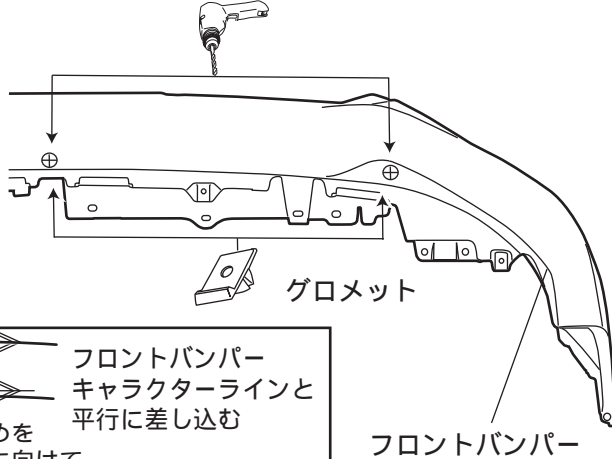


穴開け

LH下面図示

RHも同様に

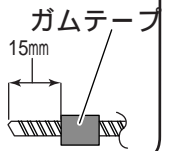
ドリル
(3.0 6.0 10.0mm)



1. 型紙を剥がし、マーキングした位置にドリルで穴を開けます。(ドリル 3.0mm 6.0mm 10.0mm) (左図参照)

アドバイス

- ・穴開け寸法を間違えないように、注意して下さい。
- ・穴開けした箇所にバリ等がある場合は、取り付けの妨げとなるため、取り除いて下さい。
- ・穴開け作業の際はドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止等を施して下さい。



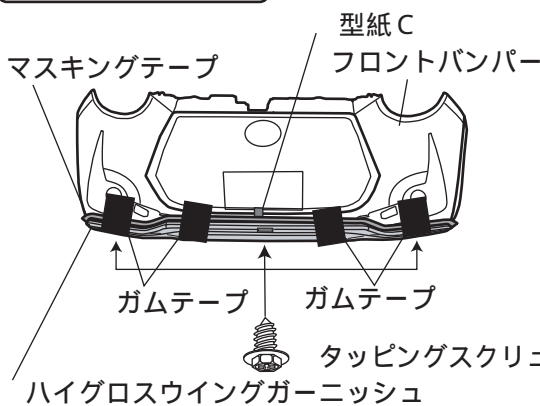
2. 穴開けした箇所に グロメットを差し込んで下さい。

FRONT



フロントバンパー
キャラクターラインと
平行に差し込む
まわり止めを
車両後方に向けて
差し込む

プライマー塗布



センター断面

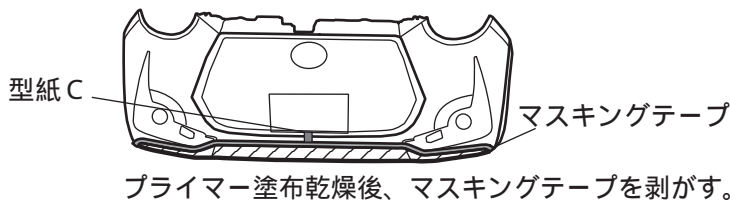


1. バンパーへ製品を仮合わせし、タッピングスクリューで仮締めします。左図を参考に 型紙Cの高さ位置に合わせてガムテープで固定し、エンドモール上端にマスキングテープを貼り付けます。
2. 仮合わせした ハイグロスウイングガーニッシュを取り外します。
3. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に PACプライマーを塗布します。

アドバイス

- ・PACプライマーは特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・PACプライマー塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ポディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

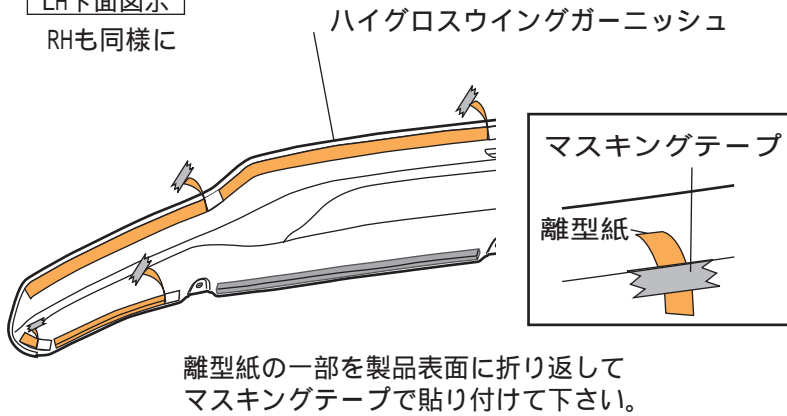
脱脂・プライマー塗布範囲



プライマー塗布乾燥後、マスキングテープを剥がす。

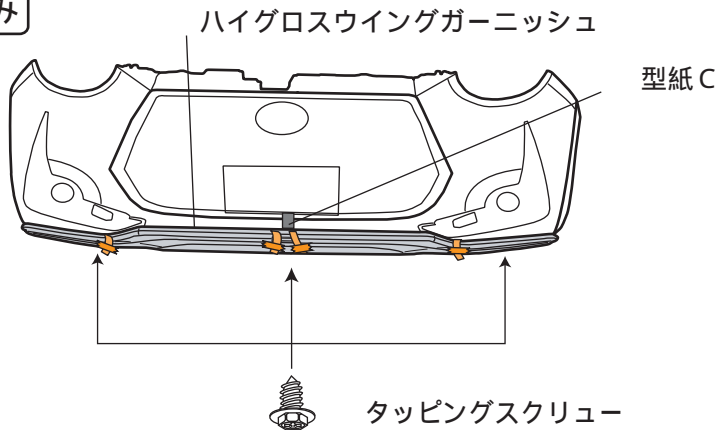
離型紙剥がし

LH下面図示
RHも同様に



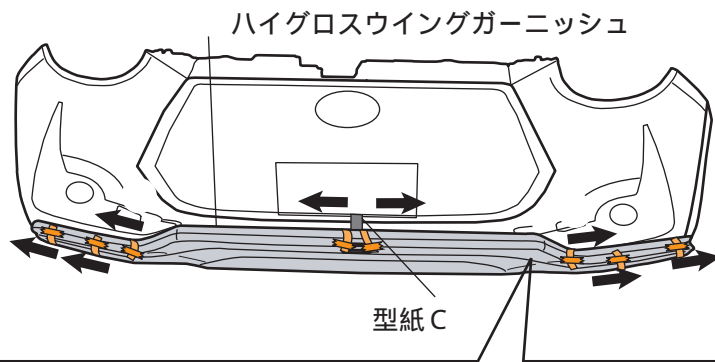
1. 両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付けます。(左図参照)

仮組み



1. ハイグロスウイングガーニッシュを型紙Cの高さ位置に合わせます。
2. タッピングスクリュー(全3箇所)で仮固定します。(左図参照)

取り付け準備

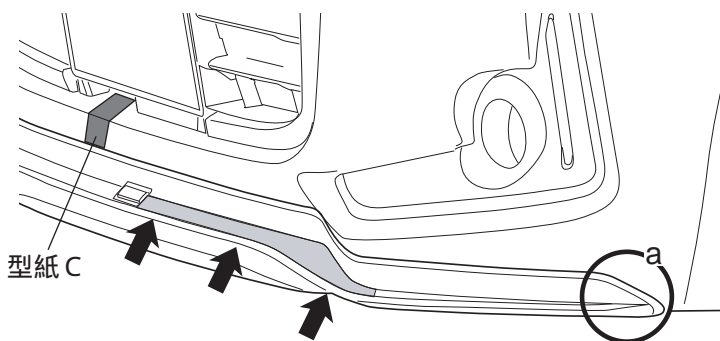


1. 型紙Cの高さ位置に合わせ両面テープ離型紙を中央から順に引き抜きながら圧着します。離型紙を引き抜く際に、取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

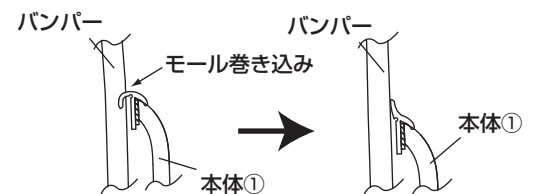
アドバイス

- ・ 離型紙が途中で切れない様に、スポイラーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・ 両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。

LH下面図示
RHも同様に



圧着時は上記図、矢印の方向へ押しながら圧着して下さい。

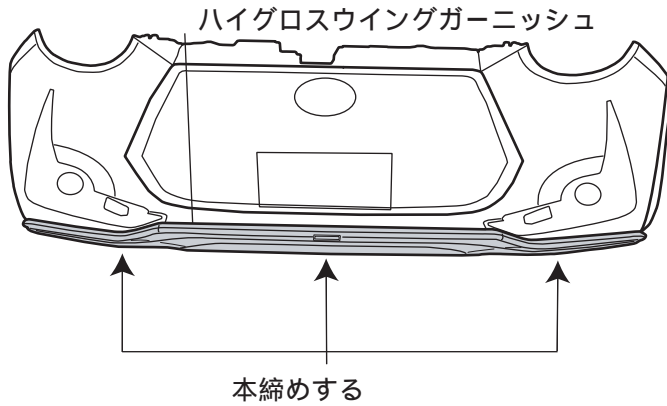


a部はモールが巻き込みやすくなっています。注意して下さい。

2. 両面テープ接着部に浮きがない事を確認し、再度両面テープ貼り付け部を圧着します。

圧着時、【部】を矢印の方向に押しつけて圧着して下さい。

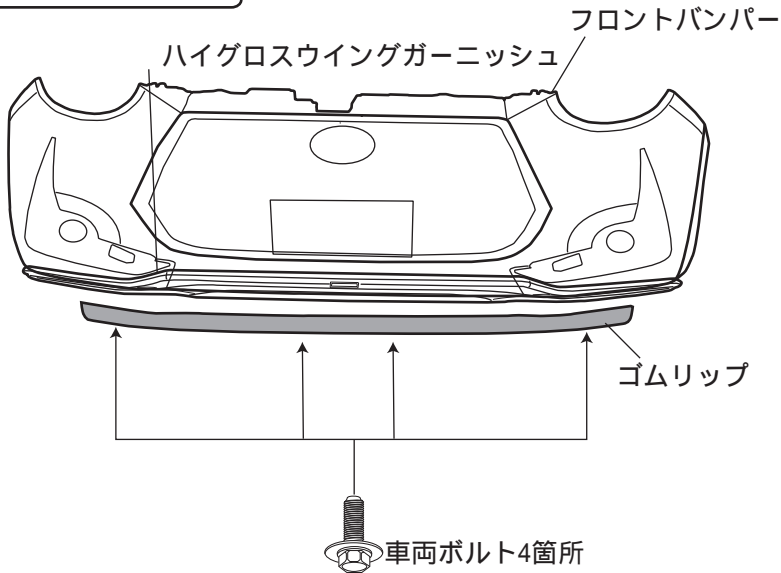
本締め



圧着後3時間以上放置してから
本締めします。

1. ハイグロスウイングガーニッシュ圧着後、3時間以上放置してから仮締めに本締めします。

純正部品取り付け



1. 取り外したゴムリップを取り付けます。